

## 陸自入隊者を激励

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長宮山2陸尉）は、4月11日（土）、武山駐屯地（横須賀市）で行われた入隊式に担当広報官を派遣し、今年度入隊した11名の隊員（第117教育大隊）を激励した。

11名の隊員は、真新しい制服姿で式に参加し、表情は硬く、緊張した様子であったが、覚えたての隊歌を一生懸命に歌っていた。入隊式終了後、広報官が「これから厳しい訓練や覚えることもたくさんあり、大変だと思うが自分のためにも頑張ってください」と激励すると、「ありがとうございます」と元氣な声が返ってきた。横浜中央募集案内所は、「今後も、入隊した隊員が、自衛官になって本当に良かったと思える様、親身になって激励していく」としている。

## 母校や地元のイベントで帰郷広報 ～担当案内所へ恩返しがしたいです～



説明を支援する目黒生徒（右奥）プラカードを持ってPRする目黒生徒  
（5月6日：働く車大集合（海老名市））



説明を支援する大野空士長（右奥）  
（5月2日：厚木基地スプリングフェスティバル）

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、各種イベントにおいて、案内所から入隊・入校した隊員及び生徒自身の意志による広報活動の支援を受けた。今春、陸上自衛隊高等工科学校に入校した目黒佳衣（めぐろ かい）生徒は休暇を利用して案内所を訪れ近況を報告。その後、母校の中学校を訪問し後輩及び教諭に対し高等工科学校をPRした。そして休暇最終日には、自らの意志で地域のイベントに制服で参加し、目黒生徒の制服姿を見てブースに来た学生等に対し説明を支援した。目黒生徒は「私が高等工科学校について知ることができたのは、1年前の、このイベントで案内所の広報官に出会えたからです。お世話になった案内所の方々や地域に何か恩返しが出来ればと思います。」と語っていた。その他のイベントにおいても昨年、航空自衛隊に入隊した大野空士長の支援を受け、多くの成果を得ることができた。

厚木募集案内所は、「新入隊員の支援でより効果的な募集広報になったことに感謝し、今後も隊員等との繋がりを大切にし、部隊や学校等の協力を得ながら積極的な広報活動をしていく」としている。

## 映画の街大船で市民と交流

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 畠津准陸尉）は、5月10日（日）、鎌倉市大船で開催された、第12回大船まつりに広報ブースを出展し、広報活動を行った。

「大船まつり」は、大船駅周辺の活性化を目的として開催されている。まつりでは、鎌倉女子大中等部マーチングバンドを先頭に鎌倉市長、ミス鎌倉をはじめ、映画に関連する衣装グループなど16団体がパレードを行った。

この他、コンサート、フリーマーケット、模擬店、はしご車体験試乗、子ども遊び広場等の催しも行われた。広報ブースでは、募集説明コーナーをはじめ、制服や迷彩服の試着、戦闘用糧食の展示等を行い、地域住民と交流を図った。

藤沢募集案内所は、「今後も、各担当地域におけるイベントに積極的に参加し、地域との交流を図り、募集成果の向上を目指したい」としている。



制服・迷彩服の試着をする子供たち